

い し ず え

全損保日勤外勤支部 東日本合同職場会ニュース 08 - 23

2008年 1月18日 (発行) 首都分会組対部

金融3争議共同行動&東京地協ボウリング大会

「金融3争議共同行動」の運動が実を結び、日産センチュリー証券労組金子副委員長の不当解雇が撤回され、職場復帰が実現しました。しかし、日産センチュリー証券経営は、復職まで金子さんに自宅待機処分を下すなど、組合敵視姿勢は変わっていません。物言う組合を何としても潰そうとする経営の横暴を許すわけには行きません。「金融3争議共同行動」では、金子副委員長・松本特別執行委員の本店への復帰、一連の不当労働行為についての謝罪、団体交渉の開催など、争議の全面解決と健全な職場を目指したたかい続けます。

1月16日(水)「金融3争議共同行動」では、日産センチュリー証券本社前での抗議行動も再開され、争議の全面解決をシュプレヒコールで経営にぶつけました。東京海上日勤火災本社前抗議行動では、日産センチュリー証券労組笠原委員長、AIGスター生命争議団の高梨さんの力強い連帯の挨拶に、組合員だけでなく、本社に出入りする人や通行人も足を止め聞き入っていました。

夕方からは、「金子さんを東京に戻す会」発足集会と「東京地協ボウリング大会」に支部組合員が別れて参加しました。

「東京地協ボウリング大会」はかつて、団体戦個人戦共に、日勤外勤支部が優勝するなど黄金期もありましたが、現在は力足らず、チュールヒ分会の連覇を阻むことは出来ず、辛うじて天野秀樹さん(城東区会)が個人戦で2位に入りました。次回は選手の人選も厳しくして優勝を狙います。大会は15分会70名余りの参加で盛大に行われ、交流会では各支部分会から日勤外勤支部を激励、支援する声を沢山頂きました。